

「あんき」に暮らせるまち東浦を目指し、 第2次地域福祉計画を 策定しています！

みんなが笑顔で支え合う
暮らせるまち「ひがしうら」
東浦のやる気 本気 地域福祉

私たちが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためにはどんなことが必要でしょうか。

町では、令和4年度にスタートする第2次東浦町地域福祉計画(以下「計画」)の策定に向けて、住民の皆さんや福祉・医療関係者の方々が協力して、話し合いが行われています。今回は、計画策定の途中経過を紹介します。

●問い合わせ ふくし課 内線126



地域福祉計画って？

高齢者、児童、障がい者などを縦割りすることなく、地域の実情に合わせて行政や保健・福祉などの関係機関と地域住民が一体となり、支えあう仕組みづくりに取り組むための計画です。

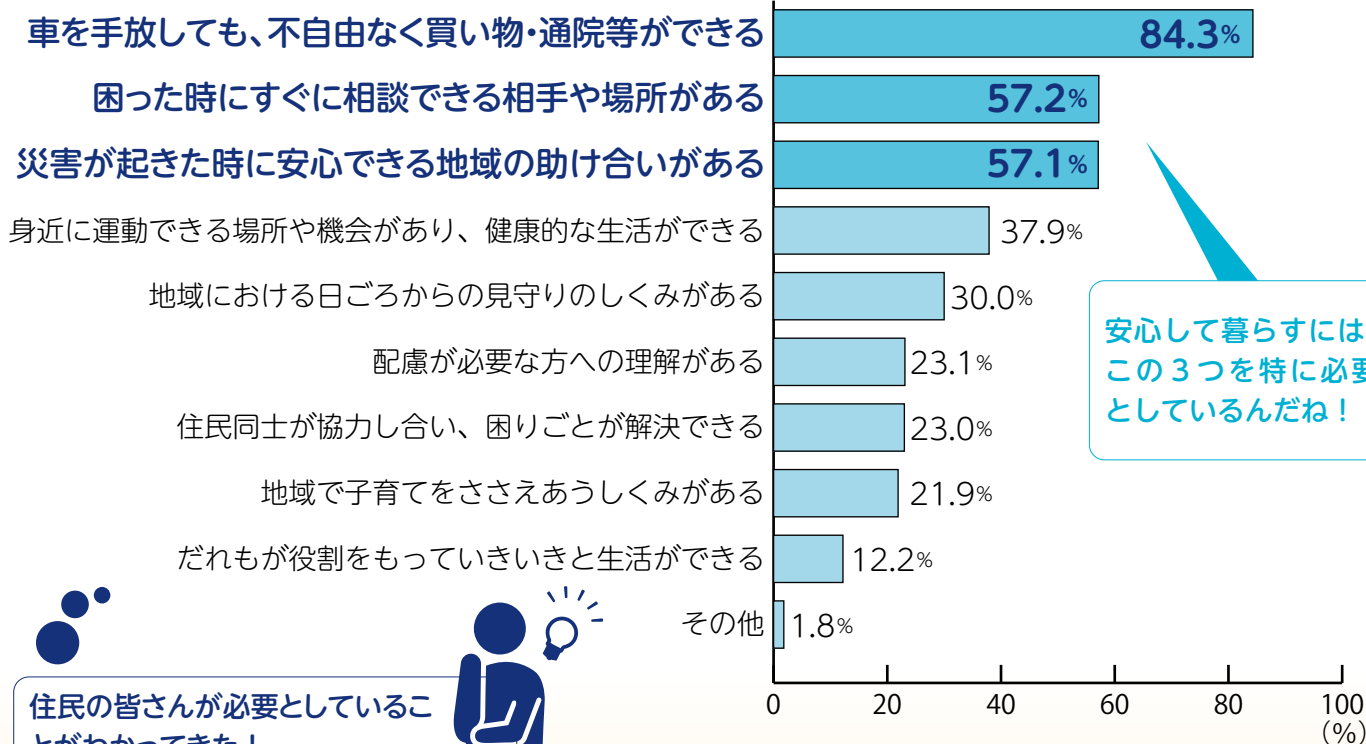
計画策定に向けて、住民意識アンケートを実施

●実施時期 令和2年4月

●対象 無作為に選ばれた町内在住の18歳以上、2,000名(有効回答数839)

質問

年をとっても、ひとり暮らしになっても、子育てをしても、病気になっても、障がいをもって、安心して暮らすためには何が必要だと思いますか。



※必要と思う項目を回答(4つまで回答可)



重点プロジェクトスタート！

重点プロジェクトとは

アンケート結果からみえてきた地域の課題を解決するために、住民の皆さんや福祉・医療関係者などが協働して、ふくしの視点から解決していく企画です。計画策定に向けて3つの部会を立ち上げ、地域の課題を解決する面白いプロジェクトを考えています。

ほっとけん部会

こんな重点プロジェクト検討中！

- ・ご近所で「ほっとけないな～」と気にかけてくれる人が増えたり、気かけあえたりできるような地域にしたい！
- ・福祉系相談専門職がつながるネットワークをつくりたい！
- ・「困りごと」のあるあるを情報発信したい！

部会長

特定非営利活動法人
知多地域成年後見センター
事務局長 金森 大席さん

計画や重点プロジェクトへの思い

コロナ禍で、ますます孤立や孤独が顕著になってきている世の中だからこそ、1人ひとりを「ほっとけん」という住民が増えることを願っております。地域福祉計画やプロジェクトは住民の皆さんが主役です。皆さんで楽しみながら一緒に進めていきましょう！



やくわり部会

こんな重点プロジェクト検討中！

- ・子どもから高齢者まで「食」でつながる活躍の場を創出したい！
- ・福祉施設、居場所、サロンの見学ツアー(各地区)をしたい！
- ・町内で学び・交流できる仕組みをつくりたい！大人の学校などができたらいいな！

部会長

特定非営利活動法人 絆
代表理事 山崎 紀恵子さん

計画や重点プロジェクトへの思い

どなたにも、1つや2つは得意なこと、好きなことがあるのではないのでしょうか。「これしかできない」というマイナスの発想を、「これならできる」のプラスに変えて、発揮してみませんか。新しい出会いはきっと、豊かで楽しい未来につながると思います。



ささえあい部会

こんな重点プロジェクト検討中！

- ・町運行バス「う・ら・ら」が運行しない別のルートを利用できたら…
- ・向こう三軒両隣を気にかけて、顔の見える関係をつくり、ご近所防災につなげる！
- ・犬にパトロール隊員になってもらい、散歩のついでに見守り活動を行う！

部会長

各地区連絡所長
代表 田島 由美子さん

計画や重点プロジェクトへの思い

作業部会では毎回いろんなアイデアが飛び交っています。さまざまな思いが、もり盛りの計画。動き出したら、東浦町の未来は楽しいこと間違いなし！まさに住民による住民のための計画なのです。

